級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 2 級

第14巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

別 利 刷 副 功 加

問題にじっくり取り組む

本文 27ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

2きゅう 14かん たんい1 A

なまえ

/ 17

1. 形の似(に)た字を 区(く) □(べつ) する
2. 年賀状(じょう)を家で 印(いん) □(さつ) する
3. 理科の実験が 成(せい) □(こう) して喜(よろこ)ぶ
4. 小学校に入って □(いち) 年(ねん) がたつ
5. お正月のある □(いち) 月(がつ) は寒(さむ)い
6. 誕(たん)生日は 特(とく) □(べつ) な日だ
7. 色(いろ) □(ず) り のポスターをはる
8. 校長先生の □(こう) 労(ろう) をたたえる
9. 駅の近くは買い物に 便利 だ
10. 主食と 副食 をそろえる
11. 牛乳(にゅう)をチーズに 加工 する
12. 東(ひがし)の空から 日 がのぼる
13. 転んで 利き腕 を骨折する
14. 紅(こう)茶にさとうを 加える
15. サッカーチームに転校生が 加わる
16. お昼の 副食 は野菜いためだ
17. 山の上から 日の出 をながめる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1 駅の近くは買い物に 便(べん)[ ](り)だ

2 主食と [ ](ふく) 食(しょく) をそろえる

3 牛乳(にゅう)をチーズに [ ](か) 工(こう) する

4 [ ](にち) 曜(よう) [ ](び) は朝(あさ)ねぼうする

5 夏休みに図書館をよく [ ](り) 用(よう) する

6 作文の題に [ ](ふく) 題(だい) を付ける

7 自転車が下り坂で [ ](か) 速(そく) する

8 毎(まい) [ ](にち) 犬と散歩(さんぽ)する

9 [ ] この問題は 別 の方法でも解(と)ける

10 [ ] 学級新聞を百枚(まい) 刷 る

11 [ ] 理科の実験が 成 功 して喜(よろこ)ぶ

12 [ ] おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる

13 [ ] 校門の前で友達と 別 れ る

14 [ ] 年賀状(じょう)を家で 印 刷 する

15 [ ] 入学したばかりの 一 年 生 が校庭(てい)にならぶ

16 [ ] 五回目でやっと逆(さか)上がりに 成 功 した

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. ピアノの練習で □(どりょく)を重ねる
2. 発表で □(ゆうき)を出して手を挙げる
3. 兄が小学校を □(そつぎょう)する
4. □(あおぞら)にたこが上がる
5. 兄はとても □(どりょくか)だ
6. 物語の □(ゆうしゃ)が旅に出る
7. 六年生の □(そつぎょうしき)に出る
8. □(せいねん)が道(みち)を教(おし)えてくれた
9. ロボットが人の 労働 を助ける
10. お弁当箱(べんとうばこ)をハンカチで 包む
11. 兄と 協力 して荷物を運ぶ
12. セミが鳴くと 夏 が来たと感じる(かんじる)
13. すりむいたひざに 包帯 をまく
14. 暑い日の外での 労働 は体にこたえる
15. 家族で 協力 して大そうじをする
16. 夏休み の宿題(しゅくだい)を早めにすませる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい2 B

なまえ

/ 16

1. ロボットが人の□働(どう)を助ける (ろう)
2. すりむいたひざに□帯(たい)をまく (ほう)
3. 兄と□力(りょく)して荷物を運ぶ (きょう)
4. □休(やす)み(なつ)に海へ行った
5. パズルを苦(く)□して完成させた (ろう)
6. 遠くに住むおじから小(こ)□が来た (づつみ)
7. サッカー□会(かい)が大会を開く (きょう)
8. 真(ま)□の日差(ざ)しが強い (なつ)
9. ピアノの練習で努力を重ねる □
10. 明日は試合なので心が勇む □
11. 兄が小学校を卒業する □
12. 青い海(うみ)がどこまでもつづく □
13. 毎日二十分は本を読むよう努める □
14. 発表で勇気を出して手を挙げる □
15. 姉は来年の春に中学校を卒業する □
16. 青空に飛行機雲(ひこうきぐも)がのびる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい3 A

なまえ

/ 16

1. 重さの□位(たんい)をグラムになおす
2. 学級新聞を□刷(いんさつ)して配る
3. 学級会の□会(しかい)を務(つと)める
4. カレンダーで□日(ようび)を確(たし)かめる
5. この文には三つの□語(たんご)がある
6. 駅前の時計を目(めじるし)にする
7. 行(ぎょうじ)がはでな着物を着ている
8. 日(にち)□日(ようび)に公園へ行く
9. 兄は博学で何でも知っている
10. おぼんに家族でお墓(はか)に参る
11. 選手たちは各□の持ち場に散った
12. ラジオでニュースを聞く
13. 夏休みのキャンプに参加する
14. お弁当(べん)は各自で用意する
15. 町の博物館で昔の道具を見る
16. 父は新聞を広げてお茶を飲(の)む

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい3 B

なまえ

/ 14

1. 兄は □(はく) 学(がく) で何でも知っている
2. 夏休みのキャンプに □(さん) 加(か) する
3. お弁当(べん)は □(かく) 自(じ) で用意する
4. 昔行った 万(ばん) □(ばく) の話をする
5. 父が授業(じゅ)を □(さん) 観(かん) しに来た
6. 空港に □(かっ) 国(こく) の旗が並(なら)ぶ
7. 重さの 単位 をグラムになおす
8. 正しい答えに 印 を付ける
9. 学級会の 司会 を務(つと)める
10. 図書室で本を借(か)りる 曜日 が決(き)まった
11. 学級新聞を 印刷 して配る
12. 時計に 単三 電池を二本入れる
13. クラスの話し合いで 司会 をする
14. 日曜 の朝はゆっくりねる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい3 B-2

なまえ

/ 16

1. 毎朝ポストから 新(しん)□(ぶん) を取(と)る
2. 化石を見に □(はく) 物(ぶつ)館(かん) へ行く
3. 父は大学で □(はく) 士(し) になった
4. 友達の意見を □(さん) 考(こう) にする
5. 神社の □(さん) 道(どう) に店が並(なら)ぶ
6. ニュースで □(かく) 地(ち) の天気を見る
7. 店に □(かく) 種(しゅ) のノートがそろう
8. 外国を旅(たび)して 見(けん) □(ぶん) を広める
9. 答えに 単位 を付けるのを忘(わす)れた □
10. 辞書で知らない 単語 を調べる □
11. コピー機で 印刷 したちらしを配る □
12. 大きな木を 目印 にして歩く □
13. 行司 が大きな声で名前をよぶ □
14. 母は会社の 上司 とよく話し合う □
15. 土曜日 に友達(だち)とサッカーをする □
16. 毎週 水曜 はプールがある □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 形の似(に)た字を 区(く) 別(べつ) する
2. 年賀状(じょう)を家で 印(いん) 刷(さつ) する
3. 理科の実験が 成(せい) 功(こう) して喜(よろこ)ぶ
4. ピアノの練習で 度(ど) 力(りょく) を重ねる
5. 発表で 勇(ゆう) 気(き) を出して手を挙げる
6. 兄が小学校を 卒(そつ) 業(ぎょう) する
7. 重さの 単(たん) 位(い) をグラムになおす
8. 学級新聞を 印(いん) 刷(さつ) して配る
9. 学級会の 議(し) 会(かい) を務(つと)める
10. 小学校に入って 満(いち) 年(ねん) がたつ
11. 青(あお) 空(ぞら) にたこが上がる
12. カレンダーで 曜(よう) 日(び) を確(たし)かめる
13. 駅の近くは買い物に 便利 だ
14. 主食と 副食 をそろえる
15. 牛乳(にゅう)をチーズに 加工 する
16. ロボットが人の 労働 を助ける
17. お弁(べん)当箱をハンカチで 包む
18. 兄と 協力 して荷物を運ぶ
19. 兄は 博学 で何でも知っている
20. おぼんに家族でお墓(はか)に 参る
21. 選手たちは 各 の持ち場に散った
22. 東(ひがし)の空から 日 がのぼる
23. セミが鳴くと 夏 が来たと感(かん)じる
24. ラジオでニュースを 聞く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり3Ｂ

なまえ

/ 24

1. 駅の近くは買い物に 便(べん)[ ](り)だ
2. 主食と [ ](ふく) 食(しょく) をそろえる
3. 牛乳(にゅう)をチーズに [ ](か) 工(こう) する
4. ロボットが人の [ ](ろう) 働(どう) を助ける
5. すりむいたひざに [ ](ほう) 帯(たい) をまく
6. 兄と [ ](きょう) 力(りょく) して荷物を運ぶ
7. 兄は [ ](はく) 学(がく) で何でも知っている
8. 夏休みのキャンプに [ ](さん)[ ](か) する
9. お弁当(べん)は [ ](かく) 自(じ) で用意する
10. 夏休みに図書館をよく [ ](り) 用(よう) する
11. この問題は 別 の方法でも解(と)ける
12. 学級新聞を百枚(まい) 刷 る
13. 理科の実験が 成 功 して喜(よろこ)ぶ
14. ピアノの練習で 努 力 を重ねる
15. 明日は試合なので心が 勇 む
16. 兄が小学校を 卒 業 する
17. 重さの 単 位 をグラムになおす
18. 正しい答えに 印 を付ける
19. 学級会の 司 会 を務(つと)める
20. おやつのクッキーを 一 つ ずつくばる
21. 青 い 海(うみ)がどこまでもつづく
22. 図書室で本を借(か)りる 曜 日 が決(き)まった
23. カレンダーをめくると六月 一 日 だった
24. 遠足の日は 特 別 におやつを持っていける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. [にち]曜[よう][び]は朝[あさ]ねぼうする
2. [なつ]休[やす]みに海へ行った
3. 毎朝ポストから新[しん][ぶん]を取[と]る
4. 一点リードしたチームが有[ゆう][り]だ
5. 運動会で白組が勝[しょう][り]した
6. 作文の題に[ふく]題[だい]を付ける
7. 薬の[ふく]作[さ]用[よう]に注意する
8. 自転車が下り坂で[か]速[そく]する
9. マラソン大会に参[さん][か]する
10. 遠くに住むおじから小[こ][づつみ]が来た
11. おかしの[つつ]み紙[がみ]をすてる
12. 入学したばかりの一年生が校庭[てい]にならぶ
13. はじめてのおつかいに一人で行[い]く
14. 駅でおばあちゃんと別れる
15. 赤組と白組をぼうしの色で区別する
16. プリンターで写真を印刷する
17. 手刷りのカードを友達に配る
18. 五回目でやっと逆[さか]上がりに成功した
19. 町のために働いた人の功労をたたえる
20. 読みやすい字を書くように努める
21. かなしくても努めて明るくふるまう
22. 運動会の朝は気持ちが勇む
23. 友達にあやまる勇気が出ない
24. 姉は来年の春に中学校を卒業する

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. 校庭を 一(いっ) □(しゅう) 走ってもどる
2. 音楽室の 楽(がっ) □(き) を鳴らしてみる
3. ヨーロッパの 古(こ) □(じょう) を訪(たず)ねる
4. お祭(まつ)りでもらった 金(きん) □(ぎょ) を飼(か)う
5. ふりこの □(しゅう) 期(き) を計る
6. プリンの 容(よう) □(き) を洗(あら)う
7. 昔ながらの □(じょう) 下(か) 町(まち) を歩く
8. 海に住(す)む 人(にん) □(ぎょ) のお話を読む
9. 卒業式で 合唱 する曲を練習する □
10. テントを太いロープで 固定 する □
11. 東京のとなりの 埼玉 に住む □
12. 道で見つけた子ねこの小さな 命 を守る □
13. まほう使いがじゅもんを 唱える □
14. スコップで砂(すな)を 固める □
15. ねん土がかわいて 固まる □
16. 手のひらの 生命線 をじっと見る □
17. いとこは 埼玉 の学校に通っている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい4 A-2

なまえ

/ 17

1. 直径から円□の長さを計算する
2. 駅の□辺の地図を見る
3. 夕食の後に食□を洗う
4. 実験に使った□具を元にもどす
5. 物語の□主は強い武士だった
6. 観光客が大きな□門をくぐる
7. 岩のかげに小□がかくれる
8. 商店街の□屋の前を通る
9. 友達と固い約束をした□
10. 医者には病気の人を助ける使命がある□
11. おじいさんの命日に花をそなえる□
12. 九九を声に出して唱える□
13. 体育館に合唱の声がひびく□
14. カメラを台に固定して写真をとる□
15. 冷やしたゼリーが固まる□
16. 社会の時間に埼玉県の地図をかく□
17. おじの家へは埼京線に乗って行く□

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい4 B

なまえ

/ 16

1. 卒業式で合（がっ）□（しょう）する曲を練習する
2. テントを太いロープで□（こ）定（てい）する
3. 東京のとなりの□（さい）玉（たま）に住む
4. 水は生（せい）□（めい）にとって大切だ
5. 火事の中から人（じん）□（めい）をすくう
6. 音楽の時間に□（しょう）歌（か）を習う
7. とけたろうが冷えて□（こ）体（たい）になる
8. 地図で□（さい）玉（たま）県（けん）を探（さが）す
9. 花だんの周り に水をまく
10. 音楽室の 楽 器 を鳴らしてみる
11. 昔の人が石を積んで 城 を築（きず）いた
12. ねこが台所（どころ）の 魚 をねらっている
13. 校庭を 一 周 走ってもどる
14. 失敗を笑って許す先輩は 器 が 大 きい
15. ヨーロッパの 古 城 を訪（たず）ねる
16. 水そうの中で赤い 金 魚 がすいすい泳（およ）ぐ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. 卵(たまご)を □(しお) 水(みず) にうかべる
2. 畑で 農(のう) □(ふ) が野菜を育てる
3. ぶたいの □(な) 落(らく) から役者が上がる
4. すばらしい歌を聞いて □(かん) 動(どう) する
5. スープに 食(しょく) □(えん) を少し入れる
6. 市長と □(ふ) 人(じん) が式に出る
7. がけの下は □(な) 落(らく) のように深い
8. 弟の元気なあいさつに □(かん) 心(しん) する
9. 重い荷物を運ぶのは 大変 だった
10. あわてて落ち着きを 失う
11. ねこはせまい場所を 好む
12. 光のとどかない 深海 にすむ生き物
13. 秋になると葉の色が 変わる
14. ボールを投げる向きを 変える
15. テストの 失敗 を次に生かす
16. カレーはぼくの 好物 だ
17. ぼくの一番 好き な教科は算数だ
18. 相手のボールを 深追い しないで守る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい5 B

なまえ

/ 16

1. 重い荷物を運ぶのは 大(たい) □(へん) だった
2. テストの □(しっ) 敗(ばい) を次に生かす
3. カレーはぼくの □(こう) 物(ぶつ) だ
4. 水族館で □(しん) 海(かい) の魚を見る
5. 朝と夜の気温の □(へん) 化(か) が大きい
6. 先生に □(しつ) 礼(れい) な言い方をしない
7. つりの 愛(あい) □(こう) 家(か) が集まる
8. プールの 水(すい) □(しん) をはかる
9. 焼き魚に 塩 をふる
10. おばは 夫 と二人でパン屋を開いている
11. ぶたいの 奈落 から役者が上がる
12. 本を読んで 感動 のなみだを流す
13. スープに 食塩 を少し入れる
14. 畑で 農夫 が野菜を育てる
15. 修学旅行で 奈良 の大仏(ぶつ)を見る
16. 遠足の 感想 を日記に書く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい6 A

なまえ

/ 15

1. 姉の友人は名高い 才(さい) □(えん)だ
2. サケは川にもどって 子(し) □(そん)を残す
3. 心臓(ぞう)は血を送る 器(き) □(かん)だ
4. 春になると □(みどり) 色(いろ) の葉が出る
5. □(まご) 子(こ) の代まで大切に使う
6. 父は自動車学校の 教(きょう) □(かん)だ
7. 五月の山は 新(しん) □(りょく)がきれいだ
8. 一番好きな 季節 は夏だ □
9. 夏休みの工作がやっと 完成 した □
10. 工場のけむりで 公害 が起きる □
11. 朝九時に校長先生が 開会 をつげる □
12. 今の 季節 にさく花を調べる □
13. 新しい体育館が来月 完成 する □
14. 昔この町では工場による 公害 が問題になった □
15. 朝九時の 開園 とともに子供(ども)たちが入る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん たんい6 B

なまえ

/ 16

1. 一番好きな□(き)節(せつ)は夏だ
2. 夏休みの工作がやっと□(かん)成(せい)した
3. 工場のけむりで公(こう)□(がい)が起きる
4. 運動会の□(かい)会(かい)を花火で知らせる
5. この公園では四(し)□(き)の花がさく
6. 雨にぬれたくつが□(かん)全(ぜん)にかわく
7. キャベツにつく□(がい)虫(ちゅう)を取る
8. スーパーは朝十時に□(かい)店(てん)する
9. 姉の友人は名高い才媛だ □
10. 夏休みに孫が遊びに来て祖母が喜ぶ □
11. 心臓は血を送る器官だ □
12. 雨上がりの山の緑がいっそうこく見える □
13. サケは川にもどって子孫を残す □
14. 親せきから愛媛のみかんが届く □
15. 耳は音を聞き取るための器官だ □
16. ぼくは明るい黄緑の服がすきだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 形の似(に)た字を 区(く) [べつ] する
2. 理科の実験が 成(せい) [こう] して喜(よろこ)ぶ
3. ピアノの練習で [ど] 力(りょく) を重ねる
4. 兄が小学校を [そつ] 業(ぎょう) する
5. 重さの [たん] 位(い) をグラムになおす
6. 学級会の [し] 会(かい) を務(つと)める
7. 校庭を 一(いっ) [しゅう] 走ってもどる
8. ヨーロッパの 古(こ) [じょう] を訪(たず)ねる
9. 卵(たまご)を [しお] 水(みず) にうかべる
10. ぶたいの [な] 落(らく) から役者が上がる
11. 姉の友人は名高い 才(さい) [えん] だ
12. 心臓(ぞう)は血を送る 器(き) [かん] だ
13. 学級新聞を百枚(まい) 刷る
14. 明日は試合なので心が 勇む
15. 正しい答えに 印 を付ける
16. 音楽室の 楽器 を鳴らしてみる
17. おばは 夫 と二人でパン屋を開いている
18. 夏休みに 孫 が遊びに来て祖母(そ)が喜(よろこ)ぶ
19. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる
20. 青い 海(うみ)がどこまでもつづく
21. 図書室で本を借(か)りる 曜日 が決(き)まった
22. ねこが台所(どころ)の 魚 をねらっている
23. 本を読んで 感動 のなみだを流す
24. 雨上がりの山の 緑 がいっそうこく見える

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 主食と□食をそろえる（ふく／しょく）
2. すりむいたひざに□帯をまく（ほう／たい）
3. 夏休みのキャンプに□加する（さん／か）
4. テントを太いロープで□定する（こ／てい）
5. テストの□敗を次に生かす（しっ／ぱい）
6. 夏休みの工作がやっと□成した（かん／せい）
7. □曜□は朝ねぼうする（にち／ようび）（あさ）
8. 毎朝ポストから新□を取る（しん／ぶん）（と）
9. 水は生□にとって大切だ（せい／めい）
10. 水族館で□海の魚を見る（しん／かい）
11. 運動会の□会を花火で知らせる（かい／かい）
12. 駅の近くは買い物に便利だ
13. 牛乳（にゅう）をチーズに加工する
14. ロボットが人の労働を助ける
15. 兄と協力して荷物を運ぶ
16. 兄は博学で何でも知っている
17. 選手たちは各の持ち場に散った
18. 卒業式で合唱する曲を練習する
19. 東京のとなりの埼玉に住む
20. 重い荷物を運ぶのは大変だった
21. ねこはせまい場所を好む
22. 一番好きな季節は夏だ
23. 工場のけむりで公害が起きる
24. 背（せ）の高い選手はバレーボールで有利だ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. □(なつ)休(やす)み に海へ行った
2. 作文の題に □(ふく)題(だい) を付ける
3. 薬の □(ふく)作(さ)用(よう) に注意する
4. 遠くに住むおじから 小(こ)□(づつみ) が来た
5. おかしの □(つつ)み紙(がみ) をすてる
6. 火事の中から 人(じん)□(めい) をすくう
7. 矢がまとの真ん中に □(めい)中(ちゅう) する
8. とけたろうが冷えて □(こ)体(たい) になる
9. 相手の 強(きょう)□(こ) な守りを破(やぶ)る
10. コンビニは夜も開いていて 便利 だ
11. 駅の自転車置き場を 利用 する
12. カレーにりんごを少し 加える
13. サッカー教室に 参加 する
14. 暑い日の外での 労働 は体にこたえる
15. 練習の 苦労 が実って試合に勝った
16. 家族で 協力 して大そうじをする
17. 町の観光 協会 がパンフレットを作った
18. 町の 博物館 で昔の道具を見る
19. 雨の日は家族で 博物館 に出かける
20. おやつは 各自 で持ってくること
21. 地図帳で 各国 の首都を調べる
22. 九九を声に出して 唱える
23. 体育館に 合唱 の声がひびく
24. いとこは 埼玉 の学校に通っている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
加	功	副	刷	利	別
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
協	卒	包	勇	労	努
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
各	司	参	印	博	単
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
埼	城	固	器	唱	周
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
好	奈	失	夫	変	塩
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
害	官	完	孫	季	媛
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ふたつのよみ

なまえ

/ 24

次の——線の漢字の読みをひらがなで□に記せ。

1. 駅でおばあちゃんと別れる □
2. 誕生日は特別な日だ □
3. コンビニは夜も開いていて便利だ □
4. 左利きの投手は打者に嫌がられる □
5. 手刷りのカードを友達に配る □
6. プリンターで写真を印刷する □
7. 自転車が下り坂で加速する □
8. カレーにりんごを少し加える □
9. かなしくても努めて明るくふるまう □
10. ピアノの練習で努力を重ねる □
11. 勇ましい音楽に合わせて行進する □
12. 発表で勇気を出して手を挙げる □
13. すりむいたひざに包帯をまく □
14. おにぎりをのりで包む □
15. 毎年元日に神社へ参る □
16. 父が授業を参観しに来た □
17. 選手たちは各の持ち場に散った □
18. 夏になると各地で祭りが開かれる □
19. 池の周りを三回走る □
20. 観覧車に乗って一周してもどる □
21. 卒業式で合唱する曲を練習する □
22. 九九を声に出して唱える □
23. 胃は食べ物を消化する器官だ □
24. 失敗を笑って許す先輩は器が大きい □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字 温暖
- イ 反対の意味や対になる二字 左右
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す 急行
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す 読書
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する 未定

1. 区別 □
2. 便利 □
3. 副食 □
4. 成功 □
5. 加工 □
6. 努力 □
7. 功労 □
8. 勇気 □
9. 包装 □
10. 卒園 □
11. 協議 □
12. 単一 □
13. 博学 □
14. 旗印 □
15. 参加 □
16. 司会 □
17. 各地 □
18. 円周 □
19. 合唱 □
20. 容器 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 千差万□ (ベツ)
2. 国□ (リ) 民福
3. 論□ (コウ) 行賞
4. 奮励□ (ド) 力
5. 知□ (ユウ) 兼備
6. 和衷□ (キョウ) 同
7. □ (タン) 刀直入
8. □ (ハク) 学多才
9. 用意□ (シュウ) 到
10. 一□ (ショウ) 三嘆
11. 大□ (キ) 晩成
12. 確□ (コ) 不動
13. 金□ (ジョウ) 湯池
14. 天災地□ (ヘン)
15. 創意工□ (フウ)
16. 千慮一□ (シツ)
17. □ (カン) 全無欠
18. □ (カン) 尊民卑
19. 有□ (ガイ) 無益
20. □ (ニチ) 常茶飯
21. □ (アオ) 息吐息
22. □ (カ) 炉冬扇
23. 浅学寡□ (ブン)
24. 絶体絶□ (メイ)

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 形の似(に)た字を区蔑する
   誤 正
2. 電車の里点は早く着くことだ
   誤 正
3. 年賀状(じょう)を家で印撮する
   誤 正
4. 今日の覆菜はサラダだ
   誤 正
5. 運動会は大成講だった
   誤 正
6. ボーナス点を苛算する
   誤 正
7. ピアノの練習で奴力を重ねる
   誤 正
8. 機械を使って漏力を減(へ)らす
   誤 正
9. リレーで走る兄の裕姿をとる
   誤 正
10. プレゼントの方装をたのむ
    誤 正
11. 兄と胸力して荷物を運ぶ
    誤 正
12. この旗は炭一の色でできている
    誤 正
13. 父は大学で舶士になった
    誤 正
14. 友達の意見を惨考にする
    誤 正
15. 劇(げき)で旨令官の役をする
    誤 正
16. 店に獲種のノートがそろう
    誤 正
17. ふりこの集期を計る
    誤 正
18. 卒業式で合商する曲を練習する
    誤 正
19. 実験に使った毀具を元にもどす
    誤 正
20. とけたろうが冷えて湖体になる
    誤 正
21. 昔ながらの浄下町を歩く
    誤 正
22. 山でとれた岩円をけずる
    誤 正
23. ヒーローに遍身するまねをする
    誤 正
24. 説明の仕方を工風する
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

2きゅう 14かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 電車の□リ点（てん）は早く着くことだ
2. てこの原（げん）□リで石を動かす（うごかす）
3. うちのねこは□フクの神（かみ）だ
4. 薬の□フク作用（さよう）に注意する
5. 校長先生の□コウ労（ろう）をたたえる
6. 北海道には□コウ大（だい）な土地がある
7. オリンピックで国（こく）□カが流れる（ながれる）
8. 牛乳（にゅう）をチーズに□カ工（こう）する
9. カーブの前で車が速（そく）□ドを落とす
10. ピアノの練習で□ドリ力（りょく）を重ねる
11. 発表で□ユウ気（き）を出して手を挙げる
12. 遠足の自（じ）□ユウ時間（じかん）
13. すりむいたひざに□ホウ帯（たい）をまく
14. 夏休みにプールを開（かい）□ホウする
15. □キョウ定（てい）を守って魚をとりすぎない
16. 朝会で□キョウ頭（とう）先生が話す
17. 駅までの最（さい）□タンの道をさがす
18. 重さの□タン位（い）をグラムになおす
19. 化石を見に□ハク物館（ぶつかん）へ行く
20. □ハク線（せん）の内側（うちがわ）まで下がる
21. 月にも□イン力（りょく）がある
22. 旅行で一番□イン象（しょう）に残った場所
23. □サン人（にん）で手をつないで歩く（あるく）
24. 父が授業（じゅぎょう）を□サン観（かん）しに来た

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10